

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県	統一標語
取組市町村名 取組団体・企業名	神奈川県保健福祉事務所・センター 健康増進課	
取組の名称	栄養改善普及運動 「そろえて食べてスマイルスリー」～主食・主菜・副菜をそろえた食事～	
実施時期	2023年8月1日～10月31日	
取組内容に該当する 食育ピクトグラム		
取組内容	【目的】本県の健康増進計画の目標の一つである「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」の推進を目指す。 【対象者】健康増進を目的とした給食施設のうち事業所を対象とし、事業所勤務者（事業所給食喫食者）とその支援者（事業所の給食担当者・健康管理者等）に向けて取組みを実施した。 【実施内容】統一標語「そろえて食べてスマイルスリー」～主食・主菜・副菜をそろえた食事～を掲げ、栄養管理等に課題のある支援の必要度が高い給食施設（10事業所 延べ5,758人）に対して、講義や食堂へのブース設置などの方法で食育を行った。また、対象の243事業所全てに本取組をテーマにした県作成のポスターを配付。 本事業と事業所・食堂の連携によるコラボメニューの提供 従業員への食育講話	

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	
政令指定都市名	
取組市町村名	平塚市立港小学校
取組団体・企業名	
取組の名称	We Love シイラプロジェクト
実施時期	令和5年4月～11月
取組内容に該当する食育ピクトグラム	
取組内容	平塚市ではシイラが水揚げされるものの、小さいものには値段がつかなくなったり廃棄されてしまったりすることに課題があります。そこで課題を解決するために、平塚市立港小学校では、総合的な学習の時間において、シイラを地元で消費するためにどうしたらよいか考え、平塚市漁業協同組合や店舗の協力を得ながら、シイラを美味しく食べる方法をPRし、地域を活性化する取組を行いました。シイラの特徴を知り、漁業者の思いを知ったり、飲食物として提供する時の工夫を調べたり、地域の特産物としてPRするために何が必要か考えるなどを、横断的に学習することができました。平塚市漁業協同組合と地元の釣り船屋さんのご厚意で、港小学校の5年生は乗船体験及びヒラメの稚魚放流を行っています。その中で漁業に興味を持った5年生から「平塚でどんな魚がとれるのかもっと知りたい」「平塚漁協が何をしているか知りたい」という意見が出て、平塚市漁業協同組合と交流し、シイラプロジェクトという未利用魚に対する取組を知りました。児童たちも「平塚を盛り上げるプロジェクトに関わりたい」という意見が出て、5年生の総合的な学習の時間で『We Love シイラプロジェクト』が始まりました。定置網にかかって年間約7トン水揚げされるのに、廃棄されることも多いシイラのおいしさを知ってほしいと、「平塚でシイラが食べられる、買えるお店を増やす」を目標に、広報・開発チーム、営業チーム、イベント・給食チームに分かれて活動しました。6年生になっても活動を続け、広報・開発チームはオリジナルキャラクターの考案や、ポスターを地域に掲示、シイラソングの放送、シイラゲームを作成し下級生と遊んだり、レシピ本を作成したり、X（旧ツイッター）での宣伝活動も行いました。営業チームは市内の飲食店にシイラを使ったメニューの提供を呼びかけ、応じた10店舗が各店舗に合わせたメニューを提供しました。また、スタンプラリーを実施し、考案したキーホルダーやステッカーなどのシイラグッズを景品にしました。イベント・給食チームは栄養士と相談して児童がアイデアを出し合い、給食でパンにシイラのから揚げとゆでキャベツを挟み、タルタルソースをかけたシイラバーガーの提供が実現しました。保護者や地域の方を招いた11月の活動報告会では、平塚市漁業協同組合の協力のもとシイラの解体ショーや動画の放映も行いました。



手を伸ばしたくなる 平塚家のシイラ

シイラとは?
シイラは世界の暖かい海域にいる大型魚! 成魚は最大で体長2m、体重40kg近くに達する!

シイラカニカ
こんにちは! 私達は6年生で港小でシイラを食べたりする場所を増やす活動をしています。大きくて、広報、開発、給食、イベントなどに協力しています!

せひ 言葉を訳してあげてください

平塚市立港小学校

シイラを食べてレッツゴー
We Love シイラ スタパーティ

やっ、てます!!

紹介
シイラの良さを知ってもらい「おいしい」と言ってもらうための一環としてこの活動を行っています。

ルール
1人につき1枚、シイラを食べてもらいます。

スタンプ
1. シイラを食べた
2. シイラを好きになった
3. シイラを友達に勧めた

協力店
・ごはん屋さん
・あぶさん
・魚屋魚ハ

シイラを 食べてレッツゴー

We Love シイラ スタパーティ

やっ、てます!!

紹介
シイラの良さを知ってもらい「おいしい」と言ってもらうための一環としてこの活動を行っています。

ルール
1人につき1枚、シイラを食べてもらいます。

スタンプ
1. シイラを食べた
2. シイラを好きになった
3. シイラを友達に勧めた

協力店
・ごはん屋さん
・あぶさん
・魚屋魚ハ

We Love シイラ

シイラを食べてレッツゴー

シイラを食べてもらい「おいしい」と言ってもらうための一環としてこの活動を行っています。

ルール
1人につき1枚、シイラを食べてもらいます。

スタンプ
1. シイラを食べた
2. シイラを好きになった
3. シイラを友達に勧めた

協力店
・ごはん屋さん
・あぶさん
・魚屋魚ハ

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県
取組市町村名 取組団体・企業名	伊勢原市
取組の名称	健康づくりに関する各種アプリ事業の実施
実施時期	7～1月
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	    
取組内容	【目的】 働く世代を中心に、普段の生活のなかで健康づくりを考え、健康的な生活を習慣とする機会を作ることを目的とし、時間や場所を気にせずに参加できるスマートフォンアプリを使った事業を実施しました。 【対象】 市内在住・在勤者 【アプリの内容】 食べた食事を登録することで、栄養価の過不足が評価できる「栄養管理アプリ」や、検査キットの結果がアプリよりアドバイスがもらえる「栄養検査キット」、同じ目標を持つ匿名5人でチームを組み、歩数等を投稿しあう「習慣化アプリ」を組み合わせて実施しました。 【参加人数】 約80名

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	神奈川県
取組市町村名	小田原市
取組団体・企業名	美食のまち小田原推進協議会（事務局：小田原市経済部観光課）
取組の名称	小田原ガストロノミーフェスタ 2023
実施時期	令和5年11月4日（土）・5日（日）
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	【目的】小田原の食を市民や観光客に知ってもらうとともに、市内事業者同士の交流機会を創出するため開催しました。 【対象者】市民、観光客、市内及び周辺の生産者・加工業者などの事業者 【来場者数】約 6,000 人 【実施内容】小田原の海産物や農産物の新鮮な食材や、それらを生み出す気候や風土等の食環境を生かした加工品を作り手の方々から提供しました。また、「小田原ガストロノミー～風土と食～」と題しトークイベントを開催するほか、親子で一緒にお魚捌き体験ができるワークショップを開催しました。 【WEB】 https://www.city.odawara.kanagawa.jp/kanko/gourmet/p37100.html    

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	神奈川県
政令指定都市名	
取組市町村名	小田原市
取組団体・企業名	小田原の魚ブランド化・消費拡大協議会（事務局：小田原市経済部水産海浜課）
取組の名称	小田原ガストロノミーフェスタにおける「さわる水族館」の出店
実施時期	令和5年11月5日（日）
取組内容に該当する食育ピクトグラム	
取組内容	11月に開催された小田原ガストロノミーフェスタにて、生きた魚とふれあう「さわる水族館」を実施し、小田原の近海に生息する魚についての理解を深めてもらいました。そのほか、展示していたウツボを刺身として調理し、参加者に振舞うことで、魚食の普及活動も行いました。   